

南ドイツ クリスマス ツア 見て歩き (2007.12.4.-12.10.)

ドイツ 中世の町並み と 2007年クリスマス市を楽しみました

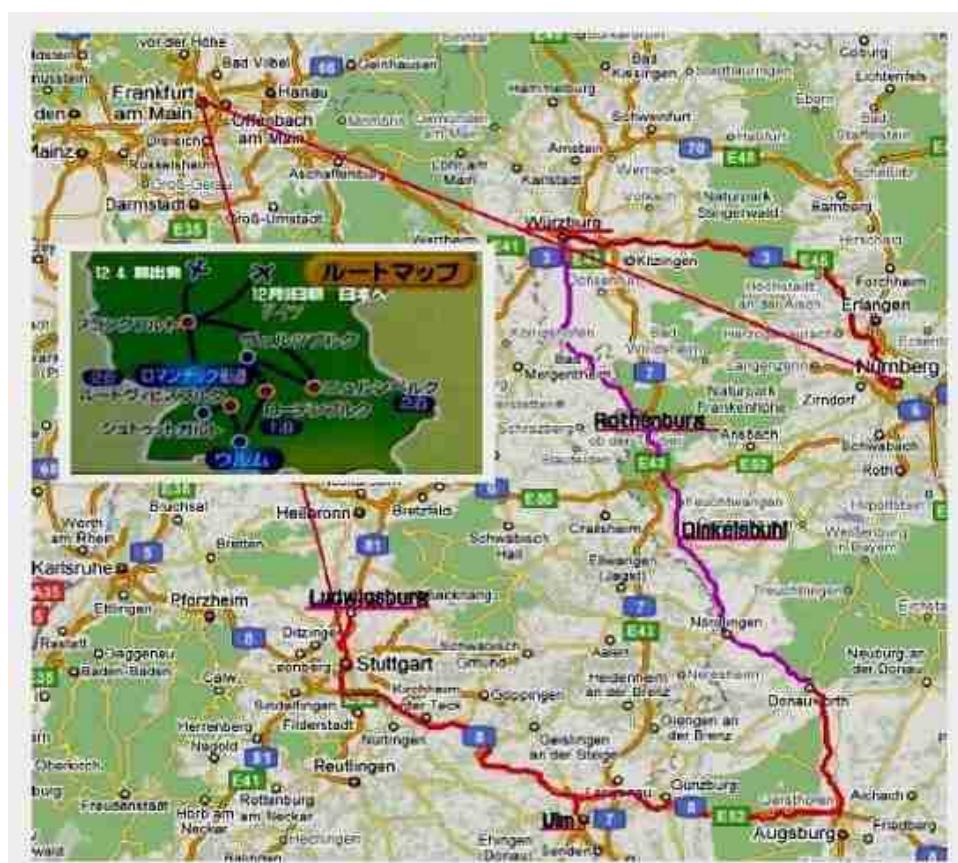
2007.12.4.-12.10.



クリスマスを迎えるドイツ南部の街の風景を見るツアーで

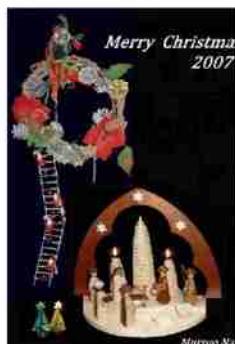


南ドイツの古い町並みと2007年クリスマス市を見て歩くツアーに家内と二人参加して歩いた
南ドイツ見聞の写真アルバムです。



クリスマス in ドイツ 7日間 【南ドイツのクリスマスマーケットを訪ねて】

2007年 12月4日~10日 by Mutsu Nakanishi



次の写真 駐泊施設の作る飾り看板が中世の街並を演出する
ドイン ロマンチック街道 ローテンブルクの旧市庁舎



クリスマス in ドイツ 7日間 【南ドイツのクリスマスマーケットを訪ねて】 12月4日~10日

1. 天使が舞うルートヴィヒスブルクのバロックのクリスマスマーケットやドイツで有名な規模の大きいシュツットガルト・ニュルンベルクのクリスマスマーケット
2. 世界一の塔のある大聖堂や建物の壁全面を壁画が覆いつくす市庁舎 ウルムの街とクリスマスマーケット
3. 童話から抜け出たようにな中世の城郭都市 ロマンチック街道のディンケンスビュール・ローテンブルクの街並とクリスマスマーケット
4. 世界遺産 ヴュルツブルクの世界遺産レジデンツの見学



12月4日 大阪発

フランクフルト経由シュツットガルト着

専用バスで ルートヴィヒスブルク着

- 小さい中世城壁都市のバロック クリスマスマーケット

12月5日 バスでシュツットガルト往復

● 午前 シュツットガルト ヨーロッパーのクリスマスマーケット

● 午後 ルートヴィヒスブルク 旧市街 walk

● 夜 バロック クリスマスマーケット

12月6日 バスでウルムからロマンチック街道 ローテンブルクへ

● 午前 ウルム市街・クリスマスマーケット Walk (世界市の塔のあるウルム大聖堂・木組みの美しい旧市庁舎)

● 午後 中世の美しい城郭都市 ディンケンスビュール walk

木組と赤い屋根の美しい建物が並ぶおとぎの街

● 夜 ローテンブルクのロマンチッククリスマスマーケット

12月7日 ローテンブルクから午後 バス ヴュルツブルク・ニュルンベルクへ

● 午前 ロマンチック街道の宝石 ローテンブルクの街並み walk

中世の街並・鍛冶屋敷・城壁・塔

● 午後 ヴュルツブルクの世界遺産レジデンツとクリスマスマーケット

● 夜 ドイツで最も有名なニュルンベルクのクリスマスマーケット walk

12月8日 ニュルンベルクの街見学とクリスマスマーケット

● 午前 ニュルンベルク裁判所・カイザーブルク城・街のバスツアー

● 午後 ニュルンベルク中央広場界隈 クリスマスマーケット walk

● 夜 ニュルンベルククリスマスマーケットでぎわう夜の街 walk

12月9日 ニュルンベルク→フランクフルト経由で日本へ

12月10日 帰国

1. ルートヴィヒスブルグのバロック クリスマスマーケット 2007.12.4. & 12.5.

丘陵地が広がるドイツ南部のシュツットガルトに隣接する古いバロックの町並みが残る小都市「ルートヴィヒスブルグ」

18世紀初頭、ルートヴィヒ公爵のバロック様式のドイツ最大の宮殿ルートヴィヒスブルグ宮殿の周辺に小さな居住地ができました。

その後、丘陵地の下のシュツットガルトに王城の中心が移るが、今なお当時のバロック様式の建築物・町並みが残る静かな小都市。

この街の中心バロック様式の教会 市庁舎の建物を前にした広場で天使が舞うイルミネーションで飾られた小さなバロッククリスマスマーケットが開かれる。



ルートヴィヒスブルグの古い町並み 2007.12.5.



ドイツ最大のバロック様式のルートヴィヒスブルグ宮殿 2007.12.5.



ルートヴィヒスブルク宮殿の静かな森の高台にある古い壁 2007.12.5.



ドイツ最大のバロック様式のルートヴィヒスブルク宮殿の森を walk 2007.12.5.



2. ドイツ一番華やかな「シュトゥットガルト」のクリスマスマーケット 2007.12.5.

ベンツ本社などがあるドイツ南部の丘陵地の中核産業都市 シュトゥットガルトの中心部では中世・バロックから現代までの町並みが残り、過去のロマンと現在が共存する大都市。そんな街の中心古い新宮殿・旧宮殿からマルクト広場にかけて、ドイツで一番規模が大きく華やかでぎわうクリスマスマーケットが催されている。市の出店の屋根を華やかなクリスマス人形が飾り、クリスマスの買い物とグリューワインとソーセージを楽しむ人であふれかえっている。



シュトゥットガルトのクリスマスマーケット 2007.12.5.



シュトゥットガルトのクリスマスマーケット 2007.12.5.



シュトゥットガルトのクリスマス市で 2007.12.5.

屋台の屋根に数々のクリスマス人形の飾りが取り付けられている



シュトゥットガルトのクリスマス市で 2007.12.5.



シュトゥットガルトのクリスマス市で 2007.12.5.



シュトゥットガルトのクリスマス市で 2007.12.5.



シュトゥットガルトのクリスマス市で 2007.12.5.



シュトゥットガルトのクリスマス市で 2007.12.5.



シュトゥットガルトのクリスマス市で 2007.12.5.

周囲を丘陵地に立つ住宅街で取り囲まれたシュトゥッガルトの市街地
朝晩は交通渋滞がひどい 2007.12.5.



シュトゥッガルトの街は丘陵地にあるため、街に入る狭い峰部では広軌の地下鉄と狭軌の路面電車が軌道を共有して三条軌道を走る。そして、平行してドイツ国鉄の国際列車が走る。珍しい光景だった。

三条軌道は聞いたことがあります、実際に電車が走るのを見るのは初めてでした。



シュトゥッガルトの街を走る市街電車・地下鉄・特急列車 珍しい三条軌道を走る区間をみられました 2007.12.5.

3. 世界一高い尖塔を誇る大聖堂とインシュタイン出生の街「ウルム」のクリスマス市 2007.12.6.



シュトゥットガルトからアウトバーンを南東へバスで約45分 広大なドイツ平原の向うに町並みから飛びぬけて高い塔が見えるとウルムの街。尖塔を眺めながらループして鉄道を渡り、雨上がりの市街地に入る。

ゴシックの巨大な塔を身をそらせて仰ぎ見る。その前の広場ではクリスマス市。またすぐ近くの市庁舎の壁一面には美しいルネサンス調の壁画が描かれている。戦争で破壊された交通の要衝であるが美しい街が復活している。



南東へのハイウェイ 広がるドイツ平原の丘陵の上には点々と風力発電の風車が回る 2007.12.6.



高速道路から見るウルムの街のシンボル ウルム大聖堂の尖塔



ウルムの市街地



ウルム大聖堂前のクリスマス市 2007.12.6.



ウルム大聖堂前のクリスマス市 2007.12.6.



壁面全体にルネッサンス調の壁画がある旧ウルム市庁舎 2007.12.6.

4. ウルムから古い町並みを訪ねてロマンティック街道を北へ

中世の街並みが残る城郭都市ディンケルスビュールと「ローテンブルク」そして世界遺産「ヴュルツブルク」のレジデンスへ 2007.12.6.



ウルムから高速道路をさらに東へ少し行って、アウグスブルグの手前で高速道路を降りて ロマンティック街道をまっすぐ北へ ディンケンスビュールを目指す。何処までも小さな丘が続く田園地帯 ほつほつと集落を潛り抜けて走る田舎道。街道のところどころにロマンチック街道の標識も見える。

絵から抜けてきたような風景に食い入るように見つめる。多くの人が語るおとぎのような古い街 どんな街が現れるのか 霧雨がますます景色をロマンチックにする。



城壁の中に木組みの古い家並みが続くディンケンスビュール

中世の町並みがそっくり残るローテンブルク ついた時はもう真っ暗

5. 木組みの家々が残る中世の町並み ロマンチック街道 「ディンケルスビュール」 2007.12.6.

霧雨の中 ウルムを出発してアウグスブルグ周辺から高速道路を降りて ロマンティック街道に入る。視界いっぱいに丘陵地が続く田園地帯の一本道を走って約1時間。赤い屋根が雑木林の中から見え隠れし始めるディンケンスビュール。街は城壁の向こう側で、絵のような古い町並みが静かに顔を覗かせる。

門をくぐって 城壁の中に入ると 戦禍を免れた中世の町並みがそっくりそのまま残っている。これがドイツ伝統の木組みの家並みか・・と。

南ドイツの穀倉地帯の中心にあって 中世 東西と南北を結ぶ交易路が交わる場所に発達した市場町。その十字路に南ドイツで一番美しいといわれるゴシック様式の聖ゲオルク教会を中心に木組みの美しい町並みが続く。街の北端ローテンブルク門の近くの広場でここでもクリスマスマーケットが開かれていた。



中世の町並み 木組みの家々が残るロマンチック街道 ディンケルスビュール 2007.12.6.

木組みの家々が残る 中世の町並み ディンケルスピュール 2007.12.6.



木組みの家々が残る 中世の町並み ディンケルスピュール 十字路周辺 2007.12.6.



ディンケルスピュール 北のローテンブルク門周辺 クリスマス市 2007.12.6.

木組みの家々が残る 中世の町並み ディンケルスピュール 北のローテンブルク門周辺 2007.12.6.



木組みの家々が残る 中世の町並み ディンケルスピュール 城壁周辺 2007.12.6.



木組みの家々が残る 中世の町並み ディンケルスピュール ドイツハウス 2007.12.6.

6. 中世の町並みがそっくり残る城壁都市「ローテンブルク」の情緒あふれるクリスマス市

2007.12.6.&12.7.

ロマンチック街道の宝石「ローテンブルク」 街の鍛冶屋が作った鉄の飾り看板が街並みを一層引き立てています

ティンケンスピュールからさらに北へロマンティック街道を
約1時間 霧雨がふる夕暮れ。

ローテンブルクの城壁の門をくぐったときは もう真っ暗。街の中全体が、石畳が敷きつめられた中世の街がぎっしりと詰まっている。大型車が城壁の中に入れないで、ゆっくりと町並みを楽しめる。

まるで ヨーロッパの絵本に出てくるおとぎの国 城壁と城門にかこまれ、狭い石畳の道の両側に木組みの建物などふるいの家並みが建ち並び、その中心の広場にどっしりと教会 市庁舎が建っている。

ロマンティック街道を代表する中世の町で、13世紀 商業で発展した自由都市であるが、その後忘れ去られたのか、そっくりそのまま中世の町並みが残っている観光都市である。また、この中心広場のクリスマスマーケットは町の雰囲気にマッチした情緒あふれるクリスマス市でにぎわうという。



ローテンブルク で最も美しいポイントといわれる場所 アレーゼライン 昼と夜 2007.12.7.



ローテンブルク 市庁舎とクリスマス市が開かれているマルクト広場 2007.12.7.



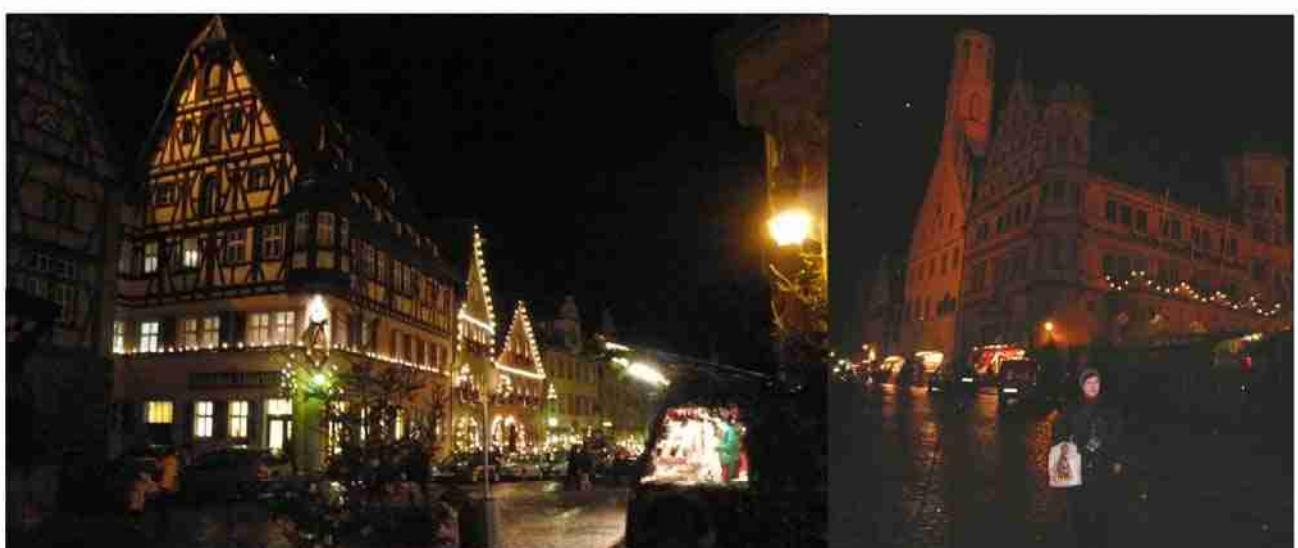
ローテンブルク マルクト広場界隈 クリスマス市と街のクリスマス飾り 2007.12.6.



ローテンブルク マルクト広場のクリスマス市 2007.12.6.夜



ローテンブルク マルクト広場のクリスマス市 2007.12.6.夜



ローテンブルク マルクト広場のクリスマス市 2007.12.6.夜



ブルク門から城壁に沿って中世犯罪博物館の横へ 囚人を入れて吊るしたカゴがみえる 2007.12.7.



ローテンブルク プレーンライン周辺 南へシュピタール門への道



ローテンブルク 南へシュピタール門周辺から 城壁を歩く 2007.12.7.



ローテンブルク レーダー門 2007.12.7.



ローテンブルクの看板と鍛冶屋

ローテンブルクの中世の町並みを一層引き立てているのが、店の軒先に掲げられた鉄看板。形はさまざまですが、透かし彫りで統一されている。昔、文字の読めない人でも何の店か一目でわかる看板を作ったのが始まりだそうで、今でも看板の伝統を守っています。ローテンブルクでは、レーダー門近くにある古い鍛冶屋の製造で看板作りが行われたために結果的に統一したイメージになったという。

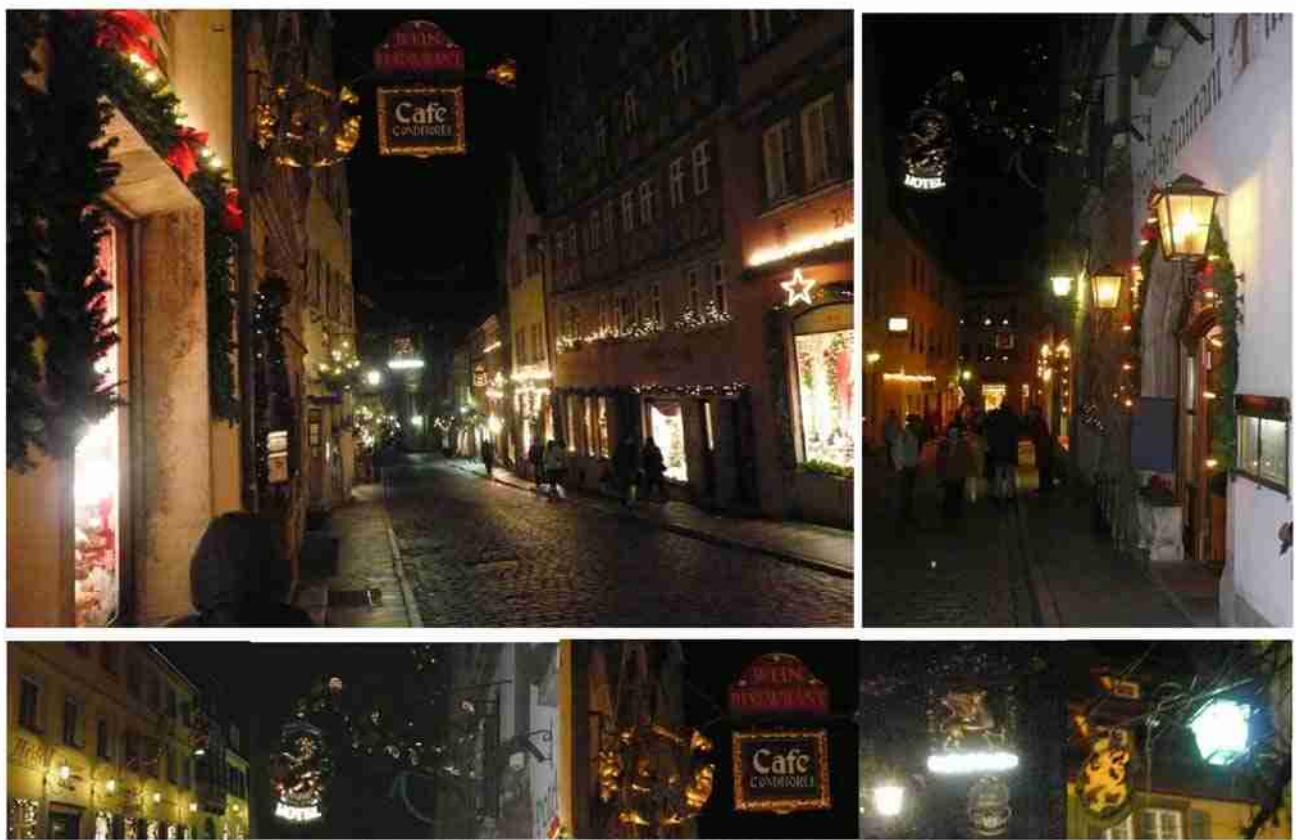


お店の看板が美しい鍛冶屋通り周辺 2007.12.7.





中世の街が残るロマンチック街道の宝石 ローテンブルクの町並みを演出する鉄鍛冶の看板
鉄の故郷 ローテンブルクの鍛冶屋敷 2007.12.7.



お店の看板が美しい夜の鍛冶屋とおり周辺の看板 2007.12.7.

7. ロマンティック街道の終着点 カソリック司教領主の古城 「ヴュルツブルク」 2007.12 午後

世界遺産 大司教の宮殿 レジデンツ

ニュルンベルクの 115 キロ北西とフランクフルト・アム・マインの 120 キロ南東に位置し、いずれの都市からもドイツ鉄道の高速列車ではほんの数時間の所要時間である。アイルランドから渡来し ブランケン地方をキリスト教化した聖キリアンの殉教地として中世より司教領として栄えた。現在は、観光ルートのロマンティック街道の起点として、また ワインの集積地として有名である。

山の上に聳え立つ町のシンボル、中世のマリエンブルク要塞を始めとする、さまざまな時代の建築の傑作が歴史ある古い街としてのイメージを作り出している。

ドイツのバロック建築でも最も美しいともいわれるレジデンツ宮殿。領主大司教の居城として 18 世紀に当時の天才建築家バルタザール・ノイマンによって建てられ、世界遺産に登録されている。

見どころは「階段の間」。大階段の天井画は世界最大でベネチアのフレスコ画家ティエボロによるもの。柱の間の床模様や皇帝の間の大理石の柱なども素晴らしい。



レジデンツの教会 ホーフ教会



アルティ・マインよりマリエンブルク要塞



ヴュルツブルクの街



ヴュルツブルク アルティ・マイン橋 滞留



クリスマスの装いしたヴュルツブルクの市街 2007.12.7.



ヴュルツブルク マルクト広場のクリスマスマーケット 2007.12.7. 午後



ヴュルツブルク マルクト広場のクリスマス市 2007.



大司教の宮殿: レジデンツの広場で 2007.12.7. ド



クリスマスの装いをしたヴュルツブルクの市街 2007.12.7.

8. ニュルンベルクのクリスマスマーケット 2007. 12. 8.

交通の要衝であるニュルンベルクは、人口 50 万を越えるバイエルン州の中核都市で、中世からアウグスブルクとともにイタリアと北ヨーロッパを結ぶ 2 大貿易都市として栄えて来た。11 世紀に神聖ローマ皇帝ハインリヒ 3 世が建設した城塞が始まり、1219 年にフリードリヒ 2 世から特許状を得て帝国自由都市となった。皇帝の居城が置かれ、帝国議会が開催されるなど、16 世紀中頃まで神聖ローマ帝国の重要な都市とされた。



第二次世界大戦の戦災によって街の大部分を消失したが、戦後復興され、城壁に囲まれた旧市街は中世の面影を残す美しい町並が復元。旧市街地区は、中世期の輝ける時代へと戻ったかのように感じる街並みがつづく。カイザーブルク城、ゴシック様式のアルトシュタット教会、市民の家、そして長さ 5 キロメートルの町の城壁が「中世の世界都市」を誇った繁栄を思い出させます。また、第二次世界大戦後にナチの政治責任を問うニュルンベルク裁判が行われた街でもあります。



世界的にも有名なニュルンベルクのクリスマスマーケットはドイツでもっとも古いクリスマスマーケットのひとつで、旧市街の中央広場を中心に近くの商店街の街並の中にも広がる非常に大規模なクリスマスマーケットで、クリスマスマーケットに向かう通りの上には天使のイルミネーションが点々と輝き、雑踏の中に名物の甘いアーモンド菓子「レーブクーヘン」や焼きソーセージ、グリューワインなどの香りが広がっています。また、古くからヨーロッパで知られた手工業の町おもちゃの街でもあり、クリスマスの大きな人形の装飾が屋台の屋根に輝き、数々の乗り物がしつらえられた子供クリスマスマーケットも開催され、家族と一緒に楽しむことが出来るクリスマスマーケットとなっている。



ニュルンベルクの市街地 [1] ニュルンベルク裁判の行われた裁判所など城壁の外側界隈 2007. 12. 8.



第二次世界大戦 戦後のニュルンベルク軍事裁判が行われた裁判所・監獄 2007. 12. 8.

ニュルンベルクの市街地【3】 カイザープルク城の南 飯の下に広がる旧市街地 カイザープルク城からマルクト広場 クリスマス市へ 2007. 12. 8.



カイザープルク城から旧市庁舎へ続く石畳の美しいブルク通り 2007. 12. 8.



カイザープルク城のテラスから見たニュルンベルク、 2007. 12. 8.



カイザーブルク城の中で 第二次世界大戦に生き残った塔 手前の子屋は深い深い赤い赤い子屋 2007.12.8.



カイザーブルク城のやかなのニュルンベルクの街 2007.12.8.



クリスマス市のマルクト広場への入り口 ブルク通り 2007.12.8.



ニュルンベルク マルクト広場のクリスマス市 2007.12.8.



ゼウム橋界隈 おもちゃの人形が屋台の上に取り付けられたニュルンベルクのことどもクリスマス市 2007.12.8.



マルクト広場 12時 からくり時計から人形が現れた 2007.12.8.

夜のニュルンベルク と クリスマスマーケット [1] 2007.12.7. & 12.8.

夜クリスマスマーケットにぎわう旧市街を walk

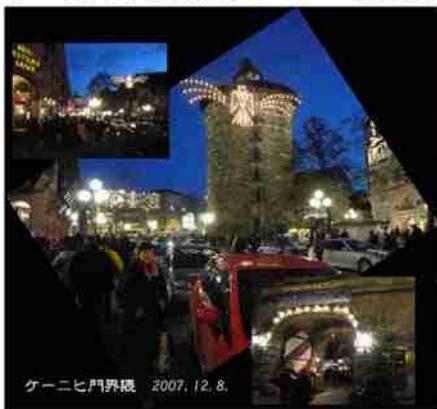


ニュルンベルク中央駅 2007.12.8.



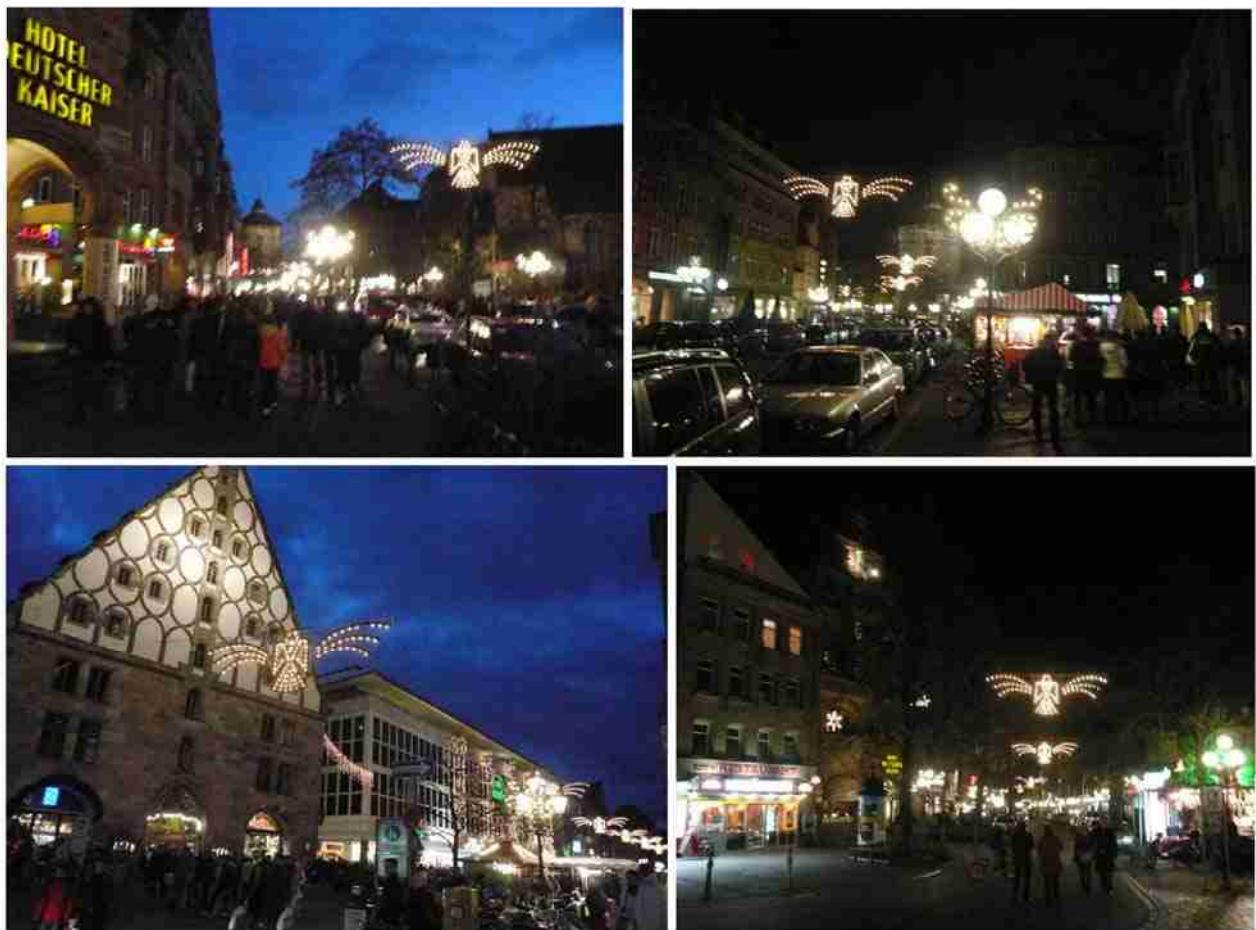
ニュルンベルク中央駅 2007.12.8.

ケニヒス門・職人広場から ケニヒ大通り界隈からマルクト広場へ



ケニヒス門 小さな木組みの家の職人街が再現 職人広場 2007.12.8.

ニュルンベルクの名物クリッキー「レーブクーヘン」を老舗のシュミットで買いました



ケーニヒ通りから聖ロレンツ教会の広場へ 2007. 12. 8.



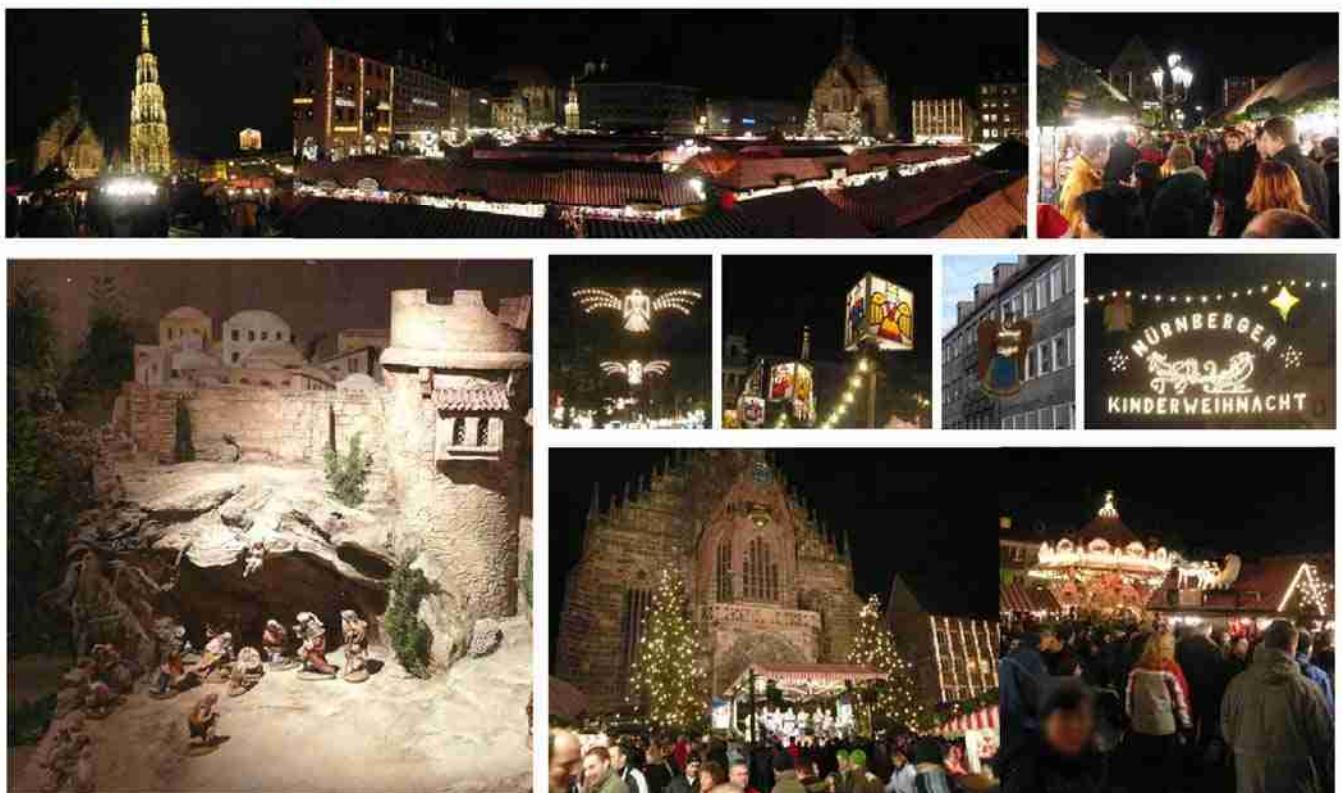
マルクト広場のすぐ近く 別の広場で子どものクリスマス市 メリーゴーランドや観覧車がすえつけられ、屋台の人形が楽しい 2007. 12. 8.
マルクト広場は人で身動き取れないので こちらで、ソーセージとグリューワインを楽しむ



カイサーブルク城の城壁の直ぐ下 美しい木組みの館 デューラーhaus 2007.12.8.

夜のニュルンベルク と クリスマスマーケット 【2】 2007.12.7. & 12.8.

夜クリスマスマーケットにぎわうマルクト広場界隈





夜クリスマス市にぎわうマルクト広場界隈



夜クリスマス市にぎわうマルクト広場界隈

9. 南ドイツのクリスマスマーケット クリフとクリスマス飾り 2007.12.4. ~ 12.10.



ニュルンベルクのクリスマスマーケットで見たクリフ



ニュルンベルクはおもちゃの街 おもちゃの人形のショウウインドウを沢山みかけました



一年中クリスマスの有名なクリスマス専門店 ゲーテ・ウォールファーレト 2007. 12. 6. 夜



夜更けのローテンブルクの中心街 鍛冶屋通り 2007. 12. 6. 夜



ローテンブルク クリスマス市のクリプと街のショウインドウのクリスマス飾り



ローテンブルク 街のショウインドウのクリスマス飾り



ローテンブルク 街のショウインドウのクリスマス飾り

10. ドイツ クリスマスマーケットの みやげと食べ物 2007.12.4 & 12.10.



クリスマスマーケットや街で ドイツ クリスマスマーケットの思い出
クリップ・ローソク・人形・クッキー・チョコレート・コースタ・ペーパーナフキン・鉄製の壁掛けなど 色々手にいれました



ニュルンベルクの名物 ナッツの入った焼き菓子 レーベンクーヘン 老舗のシュミットで買いました
値段の安いものから高いものまで、ナッツの量が違っておいしさも シュミットのレーベンクーヘンが文句なくおいしい



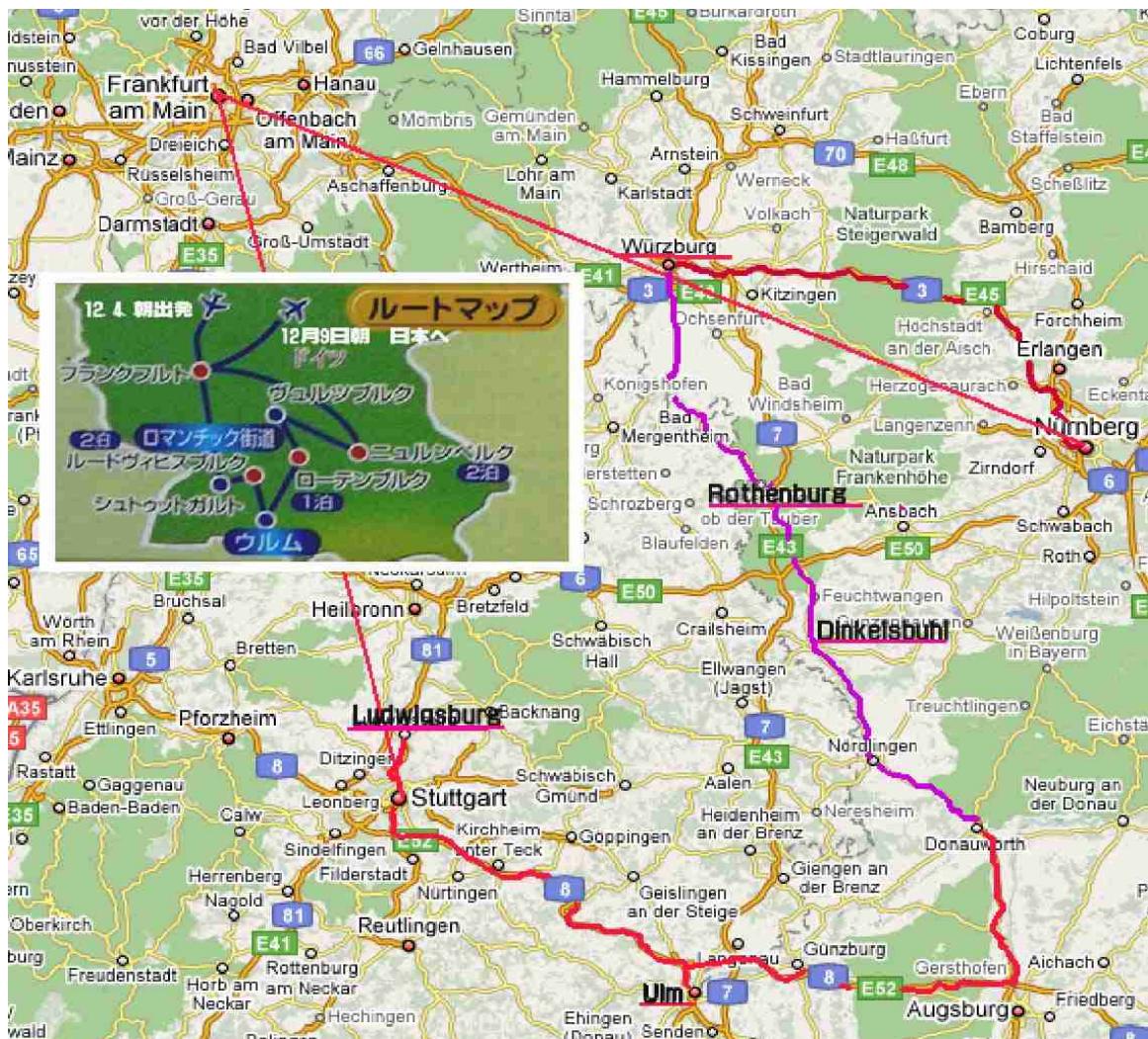
ハッテンヴェックのチョコレート

シュトレン レーズンやレモンピール、マツタケなどがたっぷり入った、重くじっくりとした甘いパン



クリスマスマーケットの屋台で

グリューワイン・焼きソーセージ・ワッフル



クリスマス in ドイツ 7日間 【南ドイツのクリスマスマーケットを訪ねて】

2007年 12月4日～10日 by Mutsu Nakanishi